



図書室だより NO.1



今年度の図書委員集合！

R6. 5. 21 七尾高校図書室発行



● 図書委員長になりました、木下 結花 (36H) です！

皆さんは図書室にどんな本が置いてあるか知っていますか？ 七高の図書室には雑誌やラノベ、映像化した有名な本に加え、皆さんの勉強をサポートしたり、知識の幅を広げてくれたりする本が沢山あります。本に触れるきっかけは人によって異なると思いますが、魅力的な表紙や題名に惹かれて本を取ることで、様々なジャンルの本に出会ったり、新たな発見をしたりするのもとても面白いと思います。また、高校生になってスマホで本を読むことが増えたと感じる人も多いと思います。むしろ、本を読むということすらなくなっている人もいるのではないのでしょうか。是非とも図書室に足を運んで実際に様々な文章に触れ、皆さんのお気に入りの一冊を探してみてください！ しかも、図書室では読書や本の貸出だけでなく、勉強スペースとして利用することもできます。広々とした落ち着いた空間で勉強してみませんか。図書室で待ってます。

● 図書副委員長になりました、梶 はじめ (26H) です！

ある哲学者は言いました——読書は心の栄養である、と。高校生の時分というものはもちろん、精神的にも大きく成長するものです。成長に栄養は不可欠。栄養のひとつとしてたくさん本を読んでください。加えて、図書室には古今東西たくさん本が置いてあります。それらの中には、「あなた」一人ひとりにぴったりの栄養となる本がきっとあるはず。各々の目的に合わせて本を探すのもよし、心の向くままに本を手取るのもよし、です。たまには、スマートフォンをわきに置き、単語帳を仕舞って本を読む——。そんな日があっていいと思いませんか？

● 図書副委員長になりました、備後 諒一 (11H) です！

皆さんは読書が好きですか。読書には、読解力や知識が身につくといった学習面だけでなく、論理的な思考力や集中力が身につくというメリットがあるとされています。しかし、近年では読書をする人が減少傾向にあるそうです。そこで私は、図書委員会副委員長として七尾高校のみんなが読書が好きになれるような環境づくりに励んでいきたいと思えます。今後ともよろしくお願ひします。

● 司書着任の挨拶

今年度から新しく本校の司書になりました、中村晃大です。昨年度まで、金沢にある石川近代文学館に勤めていました。七尾高校の図書室を初めて見た時には充実した図書の量に驚き、これからの日々に気持ちを引き締めました。司書としての勤務は初めてであり、経験は浅く、毎日が勉強です。生徒の皆さん、教員の皆様のサポートが出来るように一生懸命頑張っていきます。今後とも七尾高校図書室を宜しくお願ひします。

図書室オリエンテーション開催！（新入生全員）



— 図書室内利用案内の説明を聞く新入生 4月9日 —

高校での学習で大切なことのひとつは、考える力を身につけることです。七尾高校図書室では「石川地方創生コーナー」「知のよしみちコーナー」「科学道100コーナー」など批判的思考力、論理的思考力を高める本、話題になっている本屋大賞の本、歴史マンガ、様々な全集など約3万8千冊の多彩な蔵書が揃っています。

君の心に残る
一冊の
一行の
言葉をぜひ、見つけて欲しい……

～ 本の空間 展示予定～ 寸心月間：哲学者・西田幾多郎 命日1945年6月7日



★デビュー作にして代表作「善の研究」

日本最初の哲学書といわれる「善の研究」は、1911年、幾多郎が41歳の時に出版された。「善とは自己の発展完成、ひと言で言えば人格の実現である。」私たちの内側から沸きおこる切実な願いや理想を実現することである。

★西田幾多郎と七尾高校との関係は？

明治26年（1893年）金沢市長町に石川県尋常中学校が創設された。しかし、校舎が狭く県下全域から集まる中学志願者を十分に収容できなかったため、県では七尾に尋常中学校を設置することによって能登地方の志願者を収容しようとした。この学校が後に七尾中学へと発展し、今の七尾高校へと繋がっている。明治28年4月、七尾高等小学校を仮校舎として開校された七尾分校の教員として西田幾多郎を含めた5名が着任。前年に東京帝国大学選科を卒業していた西田幾多郎は分校主任となった。

「参考文献：七尾高校百年史・母校七十年・寸心の思想」
— R5年 西田幾多郎展示風景 —

図書当番表

月	昼		火	昼		水	昼				
32H	塚林	32H	坪田	33H	谷内	西井	34H	飯室	34H	右近	
31H	大橋	11H	備後	22H	橋場	22H	鯉田	14H	長道	11H	駒井
放課後			放課後			放課後					
26H	正武田			21H	大平	24H	赤坂	21H	青山		
26H	梶							12H	林	12H	本田
木	昼		金	昼							
13H	室木	24H	宮本	23H	神保	23H	中村				
25H	山本	25H	白山	36H	木下	36H	松原				
放課後			放課後								
31H	佐竹	15H	山本	35H	田中	35H	熊井				
15H	室峰	13H	関軒								

* 4人体制
上段：1日～15日まで
下段：16日～31日まで



〈文学3択クイズ〉 今年も4月10日に第21回目の「本屋大賞」が発表され、「成瀬は天下を取りに行く」（宮島未奈著）が選ばれました。それでは、記念すべき第一回で大賞を受賞した作品は以下のどれでしょう？

- ① 「アヒルと鴨のコインロッカー」 伊坂幸太郎著
- ② 「博士の愛した数式」 小川洋子著
- ③ 「クライマーズ・ハイ」 横山秀夫著

答え：② 受賞作の2位が③、3位が①でした。3冊ともベストセラーになり、映画化もされています。